

平成25年6月9日

えりも岬緑化60周年記念事業実行委員会
一般財団法人セブン-イレブン記念財団

えりも岬緑化60周年記念事業「2013 森と海のフェスティバル」の開催 及び えりも岬緑化事業に関する協定について

1 えりも岬緑化事業に関する協定について

えりも岬の森林を再生し、森林環境の維持・保全を図るため、平成25年6月8日に「えりも岬の緑を守る会（会長 平野正男）」と「日高南部森林管理署（署長 野藤昌弘）」は、「「ふれあいの森」における森林整備等の活動に関する協定」を、「えりも岬の緑を守る会」と「一般財団法人セブン-イレブン記念財団（理事長 山本憲司）」は、「「えりもイキイキの森」における活動支援のための基本協定」を結び、えりも岬において森林の再生・整備の活動に取り組みます。

今回、締結しました2つの協定は、一つが「えりも岬の緑を守る会」と「日高南部森林管理署」が、従前から締結している協定に、地元住民のみならず会員以外の者もえりもの森林整備活動計画を企画提案することにより、その活動を実施していけるような内容を加え締結いたしました。

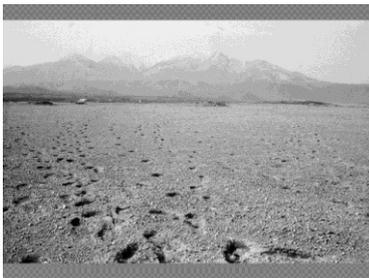
もう一つは、「「ふれあいの森」における森林整備等の活動に関する協定」に基づき行う、えりも岬の森林を再生し、森林環境の維持・保全を図る活動を「一般財団法人セブン-イレブン記念財団」が支援するための基本協定を締結しました。

これら2つの協定により、日高南部森林管理署は、えりも岬の緑化事業として国有林を活動の場所として提供し、また、えりもの森林を再生するための技術指導を行い、えりも岬の緑を守る会と共にかつてのえりもの森林を再生していくこととし、セブン-イレブン記念財団は、これらの活動をセブン-イレブン各店舗の募金や本部からの寄付金で支援していくこととしており、この協定締結により、「えりも岬の緑を守る会」「日高南部森林管理署」「一般財団法人セブン-イレブン記念財団」の三者が協力し、この地域にあるべき森林に導く取り組みがより推進されることとなります。

2 えりも岬緑化60周年記念事業 「2013 森と海のフェスティバル」の開催について

えりも岬の海岸は、昭和20年代後半、“えりも砂漠”と呼ばれるほど荒廃したため、国有林野へ要請があり、昭和29年から治山事業による本格的な緑化事業が始まりました。

この緑化事業は、国有林野事業と地元えりも町の住民達が試行錯誤を繰り返し「えりも式緑化工法」を生み出すなど、関係者の地道な努力によって緑豊かな森林が蘇りつつあります。



平成25年度は、この緑化事業の60周年の記念の年にあたります。

今年は、この60周年を記念して一時のお祭りの催し物ではなく、この地域のあるべき森林の姿を示す取組みを平成25年度の1年間にわたって実施することとし、現在、森林の保全の第一段階である黒松の一斉林となっているえりもの森を、えりも特有の強風や病虫害等に耐えることのできる針広混交林に誘導していく新たな展開を行う時期と考えております。

今回、これらの取組みを実施するため「えりも岬の緑を守る会（会長 平野正男）」を委員長とし、「えりも町」、「ひだか南森林組合」、「えりも漁業協同組合」、「日高南部森林管理署」及び「北海道森林管理局」等を構成員（別添名簿のとおり）として「えりも岬緑化60周年記念事業実行委員会」を設立しました。

春は「えりも岬緑化60周年記念事業」の一つとして、6月9日に「2013 森と海のフェスティバル」を別記のとおり開催し、地元のえりも町の住民のみならず、広く地元以外の方々にも参加していただき、砂漠化したえりも岬が60年の歳月をかけてみごとに森林として蘇った姿に触れていただくとともに、新たな一歩となる植樹をしていただきました。

今後も広く皆様方にご参加いただき、森林の再生、維持・保全に関心を持っていただきたいと思います。



「一般財団法人セブン-イレブン記念財団」の概要

理事長	山本 憲司（セブン-イレブン豊洲店オーナー 東京都江東区）
事業目的	環境をテーマに社会貢献に取り組む
事業内容	●地球温暖化防止事業 ●地域活動支援事業 ●自然環境保護・保全事業 ●広報事業 ●災害復興支援事業
事業資金 2012年度 店頭募金総額	お店に寄せられた募金と(株)セブン-イレブン・ジャパンの寄付金 他 4億8844万7168円
設立日	1993年11月20日（セブン-イレブンみどりの基金として） 2010年 3月 1日（一般財団法人セブン-イレブン記念財団として）
事業開始日	1994年 3月 1日

○2012年度の主な活動

環境市民団体への支援 2012年度公募により139団体に1億2620万6886円を助成。
北海道内の活動には、8件1006万8530円を助成。

①低炭素社会を構築

地域の森づくりに取り組む「セブン-イレブンの森」づくりを実施。北海道内では、「支笏湖セブン-イレブンの森」や「千歳セブン-イレブンの森」に取り組む。

②地域支援活動

北海道市民環境ネットワーク（通称：きたネット）への支援活動を始め、全国各地域の助成金セミナーの開催などを行う。

③自然環境保護・保全

北海道霧多布湿原にある認定NPO法人霧多布湿原トラストとパートナーシップ協定を結び、霧多布湿原のナショナルトラスト運動を実施。

④地域環境美化

北海道内においては、全道一斉ごみ拾い「ラブアース・クリーンアップ in北海道」への支援や、札幌大通公園への花壇出展などを行っている。

⑤広報活動

エコスポーツを通し、森林のすばらしさを体感する国有林での森林マラソンに特別協賛。北海道の「北海道森林マラソントレイル・フェスティバル in 定山溪」を継続して支援。

⑥災害復興支援活動

東日本大震災の復興支援として「東日本大震災復興プロジェクト」を2011年6月から実施。気仙沼市唐桑町の漁業復興支援や宮城県大崎町の森づくりなどを行う。

以上

【問い合わせ先】

北海道森林管理局：(担当：治山課)	Tel 011-622-5246
日高南部森林管理署：(担当：治山グループ)	Tel 0146-42-1615
えりも町：(担当：産業振興課)	Tel 01466-2-4623
ゼンイブン記念財団：(担当：小野)	Tel 03-3261-3872

別記

植樹際の概要

- (1) 主催：えりも岬緑化60周年記念事業実行委員会
協賛：えりも岬の緑を守る会
後援：えりも町、日高南部森林管理署、北海道森林管理局
- (2) 開催場所：北海道幌泉郡えりも町字えりも岬百人浜
(日高南部森林管理署 えりも岬国有林3220林班)
- (3) 開催日時：植樹祭：平成25年6月9日(日曜日) 午前 10時00分から
「2013 森と海のフェスティバル」
- (4) 参加者：えりも町の住民の方々、えりも町外の参加者など(参加無料)
- (5) その他：問い合わせ先
北海道森林管理局：治山課 Tel 011-622-5246
えりも町：産業振興課 Tel 01466-2-4623

別添

えりも岬緑化60周年記念事業実行委員会実行委員会名簿

役職名	氏 名	所 属 ・ 役 職
委員長	平 野 正 男	えりも岬の緑を守る会 会長 (えりも漁業協同組合代表理事組合長)
幹 事	林 藤 昌 茂 野 藤 昌 弘 三 戸 充 丸 山 政 利 盛 孝 雄 金 丸 重 幸	北海道森林管理局森林整備部治山課 課長 日高南部森林管理署 署長 えりも町産業振興課 課長 ひだか漁業協同組合 専務理事 ひだか南森林組合 専務理事 えりも漁協えりも岬事業所実行組合 組合長
会 計	木 村 徳 美 吉 田 智 巳	ひだか南森林組合 参事補 えりも町産業振興課 林務係長
監 事	平 井 英 郎 石 川 慎 也	日高森林管理署 治山課 課長 えりも町産業振興課 課長補佐
事務局	齊 藤 順 一 吉 田 智 巳	北海道森林管理局森林整備部治山課 調整指導係長 えりも町産業振興課 林務係長

